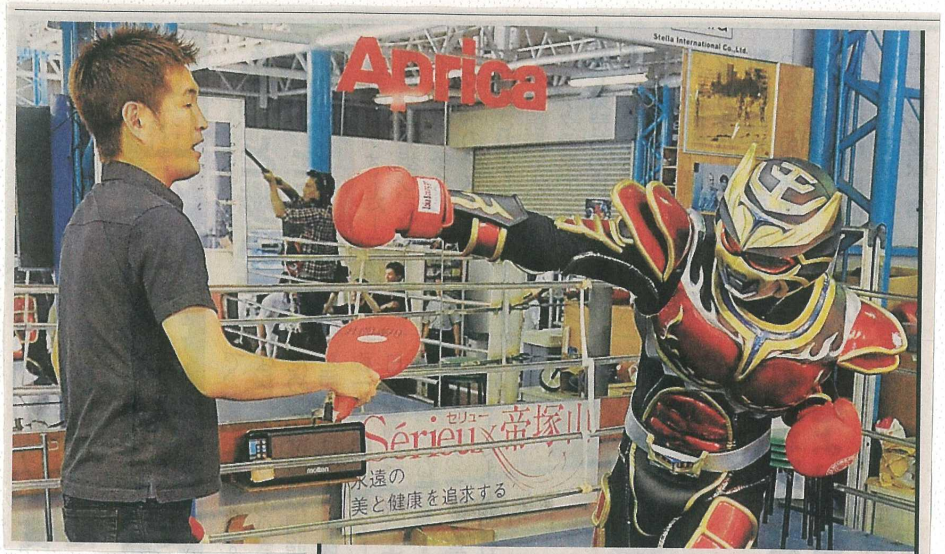
トライオーメディア掲載実績
２０１１年

大阪ヒーロー実行委員会
株式会社ゼスト

８月４日　マスコミお披露目会

ボクシング元世界チャンピオンの井岡さんに修行してもらう！



朝日新聞

8月4日夕刊

正義の道も一歩から

新ヒーロー、元世界王者に入門

大阪をご当地ヒーローの力で盛り上げようと、地元の若手経営者らが編み出した戦隊ヒーロー「浪速伝説トライオー」が4日、活動を始めた。正義の味方になるべく、ボクシング元世界王者の井岡弘樹さん(42)から強力パンチの極意を教わった＝写真、諫山卓弥撮影。

大阪の広告デザイン会社長の新井庸能(のぶ)さん(34)が企画。阪神タイガースをイメージしてトラに似た仮面をかぶり、つまらない冗談を言って大阪人の笑顔を奪う「スベル族」と戦う。10月から動画サイト「ユーチューブ」に特撮番組を投稿する。井岡さんは「右ストレートが予想以上にいい。子どもに愛されるヒーローになってほしい」とエールを送った。

（佐藤達弥）

大阪ご当地ヒーロー 特訓 トライオー

大阪のご当地ヒーロー「トライオー」が4日、大阪市浪速区の井岡ボクシングジムで井岡弘樹会長(42)からボクシングの手ほどきを受けた。阪神タイガースの「トラ」、挑戦の「トライ」、オーサカの「オー」から命名され、面白くないことを言って大阪人から笑顔を奪う悪の集団「スベル族」と闘う設定。グローブをはめて会長のミットにパンチを繰り出すと「右ストレートが強い。大阪の平和を守ってくれそう」と太鼓判を押された。10月に動画サイトの特撮番組で正式デビューする。

井岡弘樹会長にボクシングの手ほどきを受けたトライオー

スポニチ　8月5日

８月４日　マスコミお披露目会

スポーツ報知

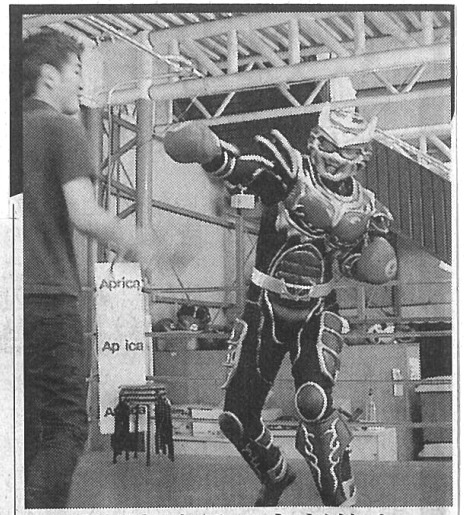
8月5日

大阪ご当地ヒーロー

「トライオー」が井岡氏弟子入り

大阪のご当地ヒーローとして10月にデビューする「トライオー」が4日、修業のため大阪・浪速区の井岡ジムを訪れ、会長を務めるボクシング元世界王者・井岡弘樹氏(42)に〝弟子入り〟した。ミット打ちなどで汗を流し、実際にパンチを受けた井岡氏は「右ストレートがええね」と絶賛。「見た目もええし、子どもさんに人気出るんと違いますか」とエールを送った。

キャラクターは大阪市内のデザイン会社が企画。「タイガース（トラ）」「挑戦（トライ）」「大阪（オー）」から命名した。敵役「スベル族」を撃退し、大阪府民の笑顔を守ることが使命。デビュー後は動画サイト・ユーチューブで5分間の特撮番組を4話放映、ヒーローショー出演などを予定している。



サンスポ

8月5日

トライオー

ナニワのご当地ヒーロー初披露

大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説　トライオー」が4日、初めてお披露目され、大阪・井岡ジムで、ボクシング元世界王者の井岡弘樹会長(42)から特訓を受けた。

名前の由来は阪神タイガースの「トラ」で、大阪の笑顔を守るのがコンセプト。10月の本格デビュー（ユーチューブでの動画配信）に向け、「世界の右ストレート」を伝授された。

井岡会長は「かっこいいし、パンチもいい。とくに右ストレートはめっちゃ強い」と太鼓判を押

井岡弘樹会長の厳しい特訓を受けたご当地ヒーロー「トライオー」（大阪市浪速区）

デイリー8月5日

◆トライオー　10月から本格始動する大阪のご当地ヒーローで、井岡ボクシングジムで公開トレーニング。井岡弘樹会長からパンチの指導を受けた。

８月４日　マスコミお披露目会

ヘッドラインニュース

大阪にご当地ヒーロー「トライオー」誕生－井岡ジムで公開トレーニング

ツイート 40　いいね！ 56　+1 0　チェック

この記事の場所を見る　（2011年08月04日）

写真を拡大

ボクシングの元世界チャンピオン・井岡弘樹さんと「トライオー」

ボクシングの元世界チャンピオン、井岡弘樹さんが会長を務める「井岡ボクシングジム」（大阪市浪速区桜川1）で8月4日、10月にデビューする大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」の公開トレーニングが行われた。

【画像】井岡弘樹さんからパンチを教えてもらう「トライオー」

トライオーは、「秋田の『超神ネイガー』、沖縄の『琉神マブヤー』が地域を超えたヒーローとして活躍する中、大阪にもご当地ヒーローを作りたい」と考えた新井庸能（のぶたか）さんが代表を務める大阪ヒーロー実行委員会（中央区）が企画した。新井さんが経営するデザイン会社「ゼスト」（同）が、「ネイガー」のお菓子やカードのデザインを手掛けたことから、「ネイガー」「マブヤー」のプロデューサーである海老名保さんと知り合い、「大阪にもヒーローを作ろう」と意気投合したという。

「トライオー」のネーミングは、「阪神タイガースのトラ」「挑戦するという意味のトライ」「大阪のオー」から付けた。いつも面白くないことを言ってスベっている敵キャラ「スベル族」から大阪を守るために日々戦うという設定。

公開トレーニングは、10月の正式デビューを前に、心・技・体を鍛えるために行ったもので、メディアの前に登場するのは今回が初めて。「大阪で最強の井岡ジムに、パンチ

なんば経済新聞

8月5日

８月４日　マスコミお披露目会

テレビ

- 朝日放送　「ニュースゆう＋」
  「おはようコール」
- 関西テレビ　「アンカー」
- テレビ大阪　「ニュースBIZ」

９月６日　秋田訪問

朝日放送さんと一緒に秋田へ！

大阪ご当地ヒーロー「トライオー」
先輩ネイガーと対面

ネイガー(右)と共に悪役の大阪のジョー(中)を懲らしめるトライオー＝にかほ市金浦

にかほ市　ブレークの秘訣学ぶ

10月にデビューする大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」らが6日、にかほ市を訪れ、ご当地ヒーローの先輩である超神ネイガーと対面した。トライオーを企画した新井庸能さん(34)は「ネイガーの成功の秘密を学んでブレークさせたい」と話し、〝生みの親〟の海老名保さん(42)＝同市＝は「これまでにないキャラクター。活躍を期待したい」と力を込めた。

新井さんは大阪市で経営する広告会社でネイガー関連商品のパッケージを手掛けるうち、「大阪にもヒーローが欲しい」と思うようになり、昨年、海老名さんに相談。キャラクターデザインなどへの協力を得て、ことしに入って企画、制作を始めた。

名前は阪神タイガースから連想される「トラ」と「トライ（挑戦）」を掛け、大阪の「オー」と結び付けた。面白くないトークで笑いを消してしまう「スベル族」を倒し、人々の笑顔を絶やさぬようにするヒーローという設定。

新井さんはこの日、海老名さんがマスクやスーツを制作するにかほ市金浦の事務所を訪ね、ヒーロービジネス成功の秘訣を傾聴。「大阪にはお笑いをはじめ娯楽が多いが、地道な活動でみんなに身近なヒーローにしたい」と決意を語った。

海老名さんは「僕自身お笑いが好きなので、キャラクターを作っていて楽しかった。かっこ良さと大阪的な面白さが同居する世界観を子どもたちに見せてあげてほしい」と激励。訪問に合わせて完成させた、大阪城をイメージしたスベル族のキャラクター「大阪のジョー」を披露した。

現在、トライオーの映像制作が進められており、10月から週1回5分の特撮番組を、動画投稿サイト「ユーチューブ」で公開する予定。ショー開催、グッズ販売なども計画している。（高野正巳）

秋田さきがけ

9月7日

ヘッドラインニュース

大阪の新ヒーロー「浪速伝説トライオー」が来秋－師匠は「超神ネイガー」

ツイート 74　いいね！ 22　+1 0　チェック

この記事の場所を見る　（2011年09月06日）

写真を拡大

「超神ネイガー」の活動拠点を訪れ、ご当地ヒーロー心得などの伝授を受けた「浪速伝説トライオー」

大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」が9月6日、秋田のヒーロー「超神ネイガー」の活動拠点を訪問し、ご当地ヒーローとしての心得などの指導を受けた。

【画像】大阪の平和を乱す「スベル族」の怪人

阪神タイガースの「トラ」、挑戦するという意味の「トライ」、大阪の「オー」から名付けられた「トライオー」。大阪ヒーロー実行委員会（大阪市中央区）が企画した。

トラと鎧（よろい）をモチーフに、「ネイガー」や沖縄のヒーロー「琉神マブヤー」のプロデュースも手掛ける海老名保さんが、大阪の新しいご当地ヒーローとして制作。「面白くないことを言って場をしらけさせる『スベル族』から大阪を守る」という大阪らしいストーリーも設定した。

「ネイガー」の活動拠点で海老名さんが経営するスポーツジム「F2-ZONE」（にかほ市）を初めて訪れた「トライオー」。同実行委員会の新井庸能（のぶたか）さんは「秋田の訪問で、師匠のネイガーにヒーローとしての心得も伝授してもらった」とし、「大阪育ちのヒーローとして地元を盛り上げていきたい。皆さんに応援いただければ」と話す。

「私はタイガーマスクの大ファンなので、トラがモチーフのヒーローは作りがいがあった。トライオーには『トラの穴』ならぬ『ナマハゲの穴』で鍛えてもらいたい」と海老名さん。

秋田経済新聞　9月6日

９月２０日　デビューまでを密着

朝日放送「ニュースゆう＋」にてデビューまでを密着して頂き、その様子を１５分間放送！

１０月１３日　デビュー発表会

道頓堀で船に乗って登場！
２０社以上の報道陣に来て頂き大成功！

１０月１３日　デビュー発表会

浪速のヒーロー

トライオーが笑撃デビュー

大阪のご当地ヒーローとして誕生した「浪速伝説トライオー」が13日、大阪・道頓堀でデビューイベントを行った＝写真。

遊覧船に乗って登場。下船後、悪役の「スベル族」に襲われたが、はるばる応援に駆けつけた秋田のご当地ヒーロー「超神ネイガー」と共闘して見事に撃退し、戦いを見守ったチビっ子からの歓声を浴びていた。

プロ野球・阪神タイガースの「虎」や挑戦する「トライ」などから命名され、大阪の笑顔を守るのがコンセプト。今後はユーチューブでの動画配信やヒーローショーで活動していく。実行委員会の新井庸能代表(34)は「吉本新喜劇や阪神戦の始球式にも要望があれば行きたい」とアピールした。

サンスポ

10月14

大阪のご当地ヒーロー トライオー参上

「大阪の笑顔と元気は俺が守る」―。大阪に活気を呼び込もうと地元有志が誕生させたご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」が13日、道頓堀川沿いの遊歩道でデビューした。

秋田の「超神ネイガー」、沖縄の「琉神マブヤー」など各地でご当地ヒーローが活躍していることにヒントを得て今年1月、有志による実行委員会が発足。阪神タイガースの「虎」と挑戦を意味する「トライ」、大阪の「オー」を組み合わせてトライオーと名付けた。

面白くないことを言って笑顔を奪う悪の集団「スベル族」の大阪征服を防ぐのが使命だという。

船で登場したトライオーは寒いギャグを飛ばすスベル族に華麗な蹴りを食らわせた。トライオーは「笑わせるだけがヒーローではない。人に親切にしていきたい」と話した。

▲▲　スベル族の悪者を退治した浪速伝説トライオー

スポーツ報知　10月14日

ショーで悪役を倒し、子どもと一緒にポーズを決める浪速伝説トライオー（左）＝大阪市中央区宗右衛門町

しょうもない

ダジャレ許さへん

今年誕生した大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」が13日、大阪市中央区の道頓堀川遊歩道で初のショーに臨み、華麗な戦いぶりで子どもらを喜ばせた。戦いぶりをドラマ風にまとめた6分間の番組もこの日、動画サイト「ユーチューブ」で公開され、ネットデビューを果たした。

浪速の新ヒーローデビュー

華麗にショー

仕掛けたのは、中央区で広告デザイン会社を営む新井庸能さん(34)。幼い頃からヒーローが活躍する「戦隊もの」が大好き。大阪をPRするご当地ヒーローをつくろう、と思いついた。

衣装づくりは、仕事上の取引先で、なまはげをモデルにした秋田県のご当地ヒーロー「超神ネイガー」をデザインした海老名保さん(42)＝秋田県にかほ市＝に依頼した。イメージしたのはもちろん阪神タイガースの「トラ」。衣装費は新井さんが出し、ご当地ヒーロー誕生の夢に共鳴した若手経営者4人がショーの企画や映像制作を受け持つ。

ショーにはネイガーが応援に駆けつけたほか、つまらないギャグで人を困らせる「スベル族」が悪役として登場。だじゃれを連発してトライオーに迫ったが、トライオーは必殺技「なんでやねんスラッシュ」で倒した。

トライオーは今後、依頼に応じてイベント出演や保育園訪問をする予定。動画も20、27両日と11月3日に続編を公開する。ショーの後、トライオーは取材に「子どもたちに身近なヒーローを目指す」と意気込んだ。

問い合わせはゼスト（06・6245・6556）へ。

（佐藤達弥）

朝日新聞　10月14日

１０月１３日　デビュー発表会

ナニワの笑顔 守る

トライオー ご当地ヒーロー 誕生

大阪の街をご当地ヒーローで盛り上げようと、「浪速伝説トライオー」が誕生した。つまらないギャグを連発する悪役「スベル族」と対決し、大阪人の笑顔を守るという設定。広告デザイン会社社長の新井庸能さん(34)ら有志でつくる「大阪ヒーロー実行委員会」が企画した。

大阪市中央区の道頓堀川沿いであったデビューイベントで、トライオーは船に乗って登場した。変身ベルトには、浪速の商人には欠かせないそろばんを仕込み、必殺技は「突っ込みチョップ」。スベル族との掛け合いは、まるで

"スベル族"に突っ込みチョップ

漫才のようだ。

イベントには、秋田県の名物のなまはげをモチーフにした同県のご当地ヒーロー「超神ネイガー」が応援に駆けつけ、一緒にスベル族をこらしめると、観光客らから歓声が上がった。枚方市の上谷達矢ちゃん(2)は「トライオー、格好いい」と笑顔だった。

今後、地域の祭りや保育園のイベントなどで活躍するという。【武内彩】

ポーズを決めるトライオー（手前）と秋田のネイガー

毎日新聞　10月17日

笑顔守る「トライオー」

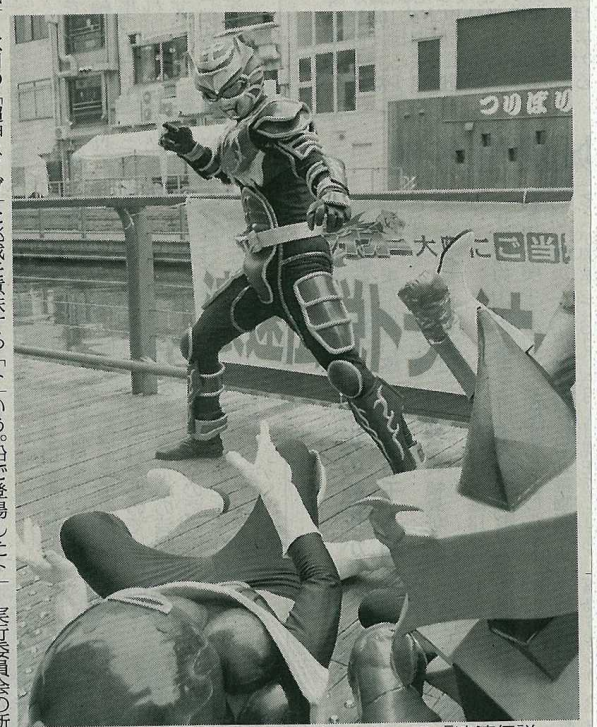
大阪　ご当地ヒーロー誕生

「大阪の笑顔と元気は俺が守る」―。大阪に活気を呼び込もうと地元有志が誕生させたご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」が13日、道頓堀川沿いの遊歩道でデビューした。

秋田の「超神ネイガー」、沖縄の「琉神マブヤー」など各地でご当地ヒーローが活躍していることにヒントを得て今年1月、有志による実行委員会が発足。阪神タイガースの「虎」と挑戦を意味する「トライ」、大阪の「オー」を組み合わせてトライオーと名付けた。

面白くないことを言って笑顔を奪う悪の集団「スベル族」の大阪征服を防ぐのが使命だという。船で登場したトライオーは、寒いギャグを飛ばすスベル族に華麗な蹴りを食らわせた。トライオーは「笑わせるだけがヒーローではない。人に親切にしていきたい」と話した。

実行委員会の新井庸能代表は「子どもに元気と勇気を与えたい」と意気込む。同日から毎週、特撮番組「エピソードゼロ(全4話)」のインターネット配信も始める。



大阪・道頓堀に現れたご当地ヒーローの「浪速伝説トライオー」＝13日午後

大阪日日新聞　10月14日

トライオー見参

大阪を活気付けようと、地元の若手経営者らが企画したご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」が13日、大阪市中央区の道頓堀川沿いにある遊歩道「とんぼりリバーウォーク」で初披露された。今後、イベントへの出演や動画投稿サイトへの番組配信などを通じて人気獲得を目指す。

同区の広告デザイン会社社長・

大阪ご当地ヒーロー

寒いギャグ許さん

新井庸能さん(34)らが発案。阪神タイガースにちなんで命名し、衣装も虎をイメージした。つまらない冗談を飛ばして大阪征服をもくろむ悪の集団「スベル族」と戦う設定という。

この日、トライオーは船に乗って登場。スベル族と戦って退散させると子どもたちは大喜びだった。長男(2)と訪れた枚方市御殿山町、主婦上谷恭子さん(40)は「大阪が盛り上がるよう活躍してほしい」と話した。

読売新聞

10月14日

窓

◎…「大阪の笑顔と元気は俺が守る」――。地元有志が誕生させたご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」が13日、大阪市の道頓堀川沿いの遊歩道でデビューした＝写真。

◎…阪神タイガースの「虎」と挑戦を意味する「トライ」、大阪の「オー」を組み合わせて名付けた。寒いギャグで笑顔を奪う「スベル族」の大阪征服を防ぐのが使命だ。

◎…同日から毎週、特撮番組「エピソードゼロ（全4話）」のインターネット配信も始める。実行委員会の新井庸能代表は「子どもに元気と勇気を与えたい」と意気込む。

日経新聞　10月14日

１０月１３日　デビュー発表会

ヘッドラインニュース

大阪のご当地ヒーロー「トライオー」道頓堀でデビュー、ネイガーも応援に

ツイート 27　いいね！ 90　+1 0　チェック

この記事の場所を見る　（2011年10月14日）

写真を拡大

「浪速伝説トライオー」（左）と「超神ネイガー」（右）

道頓堀川遊歩道「とんぼりリバーウォーク」で10月13日、大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」がデビューイベントを行った。

【画像】道頓堀川を船に乗って登場したトライオー

「トライオー」は、大阪の中小企業経営者らで組織する大阪ヒーロー実行委員会（大阪市中央区）が、秋田の「超神ネイガー」、沖縄の「琉神マブヤー」の制作を手掛けた海老名保さんにプロデュースを依頼し制作したキャラクター。「阪神タイガースのトラ」「挑戦するという意味のトライ」「大阪のオー」から「トライオー」と名付け、虎に似た姿をしている。大阪各地で面白くないことを言って大阪から笑顔を奪い、大阪征服をたくらんでいる悪の集団「スベル族」から笑顔を守るために戦うというユニークな設定。

イベントでは、テレビ局クルーや新聞記者らが待ち構える中、トライオーは船に乗って道頓堀川に登場、グリコ看板の下で「グリコのポーズ」を決めるなどおちゃめな一面も見せた。太左衛門橋船着場からとんぼりリバーウォークに降り立ったトライオーは、スベル族の戦闘員「ゴンタコ」やボスキャラ「大阪のジョー」と戦った。戦いの途中、助っ人として先輩格の秋田のご当地ヒーロー「ネイガー」も登場。キリタンポがモチーフの武器「キリタンソード」を使い、トライオーとともにスベル族を撃退した。

なんば経済新聞

ヘッドラインニュース

「超神ネイガー」、大阪に初登場－大阪市民と交流深める

ツイート 9　いいね！ 26　+1 0　チェック

この記事の場所を見る　（2011年10月14日）

写真を拡大

大阪に初登場した秋田のご当地ヒーロー「超神ネイガー」（写真右）と大阪の新ヒーロー「浪速伝説トライオー」

秋田のご当地ヒーロー「超神ネイガー」が10月13日、大阪で行われた新ヒーロー「浪速伝説トライオー」のデビューイベントに登場した。

【画像】船に乗って大阪・道頓堀に登場した「浪速伝説トライオー」

「デビューは大阪を象徴する道頓堀で」と、道頓堀川遊歩道「とんぼりリバーウォーク」を舞台に行われた。

戎橋の西側から船に乗って、「今日も笑顔！明日も笑顔！浪速伝説トライオー！」との掛け声と共に登場した「トライオー」。「大阪から笑顔を奪おう」と面白くない駄じゃれなどを言って会場に集まった観客を戸惑わせる悪役軍団「スベル族」との初対決を披露した。

ショーには、トライオーの造形などプロデュースも手掛けた海老名保さん演じる秋田のご当地ヒーロー「超神ネイガー」も特別出演した。トライオーがピンチに陥った場面で、秋田の方言で「怒る・叱る」などを意味する「豪石！（ごうしゃく）」との掛け声と共にネイガーが登場。会場から「ネイガーだ」などの声も聞かれる中、キリタンポがモチーフの武器「キリタンソード」を使い、大阪で初めてアクションを披露した。

ショー終了後、トライオーやネイガーらは、観客との記念撮影や握手に応じるなどして交流を深めた。

秋田経済新聞

１０月１３日　デビュー発表会

テレビ･ラジオ

- 毎日放送　「VOICE」
- 朝日放送　「おはようコール」
- 関西テレビ　「アンカー」
- テレビ大阪　「ニュースBIZ」
- J:COM　「８時だよ」生出演
- FM大阪　「Realize」生出演

新聞

OTAKUフジ

大阪ご当地特撮ヒーロー「浪速伝説トライオー」

知名度UPに〝笑顔と笑い〟

沖縄限定の特撮ヒーロー「琉神マブヤー」の全国展開とほぼ同時に、大阪にもご当地ヒーローが誕生した。その名も「浪速伝説トライオー」。すでに動画共有サイト「You Tube」で配信が始まっており、今後は府内各地でキャラクターショーを行うという。企画した大阪ヒーロー実行委員会は「いずれは地上波テレビに進出して、大阪を盛り上げたい」と意気込んでいる。（格清政典）

道頓堀川でデビュー発表会

大阪・ミナミの道頓堀川で先月13日、トライオーのデビュー発表会が行われた。船に乗って姿をみせたトライオーは、大阪のみんなの〝笑顔と笑い〟を守るために戦う正義のヒーロー。阪神タイガースにひっかけて、トラをモチーフにした。

見物人の大歓迎を受けているまさにその時、突然、大阪を面白くない街にするためにいつも面白くないことを言って〝笑顔と笑い〟を奪う「スベル族」が登場。

ボスの「大阪のジョー」は、モチーフとなる「大阪城」に「浪速のジョー」をひっかけた。戦闘員は大阪名物・タコ焼きを真っ黒けにした「ゴンタコ」だ。

早くもトライオーとスベル族の戦いが始まったかと思えば、いきなりトライオーが「ゴミが落ちてる」としゃがみ込み、大阪のジョーの攻撃が空振りに終わるお約束。ちょっとしたギャグがちりばめられたキャラクターショーに、見物人たちからは温かい拍手がわき上がった。

すでにYou Tubeで5分間の特撮番組を配信しており、「エピソードゼロ」として4回の配信を済ませている。今後は、府内のショッピングセンターや幼稚園・保育園をはじめ、府内各地で開催される各種イベントなどにも参加していく方針で、年末から活動を本格化していくという。

実行委の新井庸能（のぶたか）代表(34)は「大阪を盛り上げるために企画しました。大阪にもご当地ヒーローを定着させたい」と力強く語る。

新井代表は、広告デザイン会社の社長を務めており、数年前から秋田県のご当地ヒーロー「超神ネイガー」のグッズのデザインを手がけていた。「大阪にもネイガーのようなヒーローを作りたい」と次第に思うようになり、今春ごろからネイガー、マブヤーを手がけるスタッフのプロデュースでトライオーの製作が始まった。

大阪・道頓堀に見参したトライオー（左。右はスベル族のボス、大阪のジョー）

You Tube配信、次の目標はTV放映

ネイガーは過疎地の村にも地道に回って県民らへ浸透を進め、マブヤーは地元テレビ局での放送権を買い取って、一気に県民の知名度を上げていった。

しかし、メディアが成熟している大都市の大阪では、他のご当地ヒーローとは事情が異なる。新井代表は、「グッズやDVDの販売も考えていますが、まずはトライオーの知名度を上げて大阪に定着させることが先決。いずれは地上波テレビでも流すようにしたい」と話している。

夕刊フジ　11月2日

OTAKUフジ

ご当地ヒーロー仕掛け人に直撃

「地元密着」とことん導入

大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」のデビューイベントで、力強い助っ人が現れた。秋田県発の「超神ネイガー」だ。沖縄県の「琉神マブヤー」と合わせて、ご当地ヒーローは全国的な広がりさえも見せている。仕掛け人ともいえる海老名保さん(42)は「趣味が高じただけなのに、こんなブレークは予想していなかった」と話した。（格清政典）

秋田発「超神ネイガー」予想外のブレーク

「待て～！　オレが相手だ！」

先月13日、大阪・道頓堀で行われたトライオーのデビューイベントで、宿敵・スベル族の攻撃を受けてピンチに立たされたとき、突然、助っ人が現れた。

ネイガーだ。

2005年、「秋田を守る地産地消ヒーロー」として誕生し、秋田名物・なまはげの「泣く子はいねがぁ」から名づけられた。きりたんぽ型の「キリタン・ソード」とハタハタ型の「プリコ・ガン（プリコはハタハタの卵）」でスベル族を一掃。トライオーとネイガーの友情が生まれたところでキャラクターショーは大団円を迎えた。

その傍らでトライオーたちの活躍を温かい目で見守っていたのが、秋田県にかほ市でスポーツジムを経営している海老名さんだ。ネイガーをきっかけに、マブヤー、トライオーの制作・プロデューサーを手がけるご当地ヒーローブームの仕掛け人だ。

「もともとは秋田の子供たちに毎週、ヒーローショーをプレゼントしたいと思ったのがきっかけです」

ところが、既存のヒーローを呼ぶのは著作権などの関係からかなりの費用負担となるため、「それなら自分たちでヒーローを作ってしまおう」と誕生したのがネイガーだった。オリジナリティーを出すために、キリタン・ソードやプリコ・ガンといった武器のほか、「比内地鶏クラッシュ」といった必殺技を繰り出すなど、とことん地元密着にこだわった。

「地元の人たちになじみのあるものを使えば、自然と親近感がわいてきますから」と海老名さんは話す。

県内のショッピングセンターや幼稚園・保育園などでヒーローショーを展開するうち、あっという間に人気に火がつき、06年にはラジオドラマ化。「アニソン界のアニキ」として知られる歌手、水木一郎(63)が主題歌を担当した。07年にはKBS秋田放送でテレビドラマ化され、コミック化やグッズ化など幅広い展開で、すっかり秋田のご当地ヒーローの地位を確立した。

大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」(左)の応援に駆けつけたネイガー

こうした特撮ヒーローは、ともすれば個人の趣味で終わるケースも少なくないが、海老名さんは「しっかりとマーケティングを重ねて、地域に根ざしたものを目指したおかげ」と分析する。

ネイガー、マブヤー、トライオーと手がけた海老名さんは、今度は東日本大震災で被害を受けた岩手県でご当地ヒーローを誕生させようとしているという。海老名さんは「本当にたくさんの方のご縁があってここまできた。夢を追いかける人たちには、『絶対にあきらめるな』と伝えたい」と話している。

沖縄、大阪…次は被災地岩手へ

夕刊フジ　11月9日

フジステ通信 #32

「トライオー」乱入でスタジオ大興奮!!

大阪のご当地ヒーロー「浪速伝説トライオー」＝写真㊨＝が、「OTAKUフジステーション」（略称・フジステ）」にスペシャルゲストとして乱入した。さっそうと現れたヒーローに4度目のゲスト出演となるシンガー・ソングライターの小川千春(31)＝同市＝も興奮ぎみ。がっちりと握手を交わして親交を深めていた。

さらに、レギュラーメンバー2人と小川が作詞・作曲を手がけたフジステのテーマソングが完成。エンディングで初披露され、収録会場を盛り上げていた。

小川は12月11日、大阪・心斎橋のソープオペラクラッシックスでワンマンライブを行う。◇

ユーストリームスタジオカフェ大阪は大阪市西区西本町1の12の7西本町木津ビル1階。問い合わせは☎06・4395・5567。

毎週金曜夜7時から放送中（http://ustre.am/wxmU）

夕刊フジ　11月16日

雑誌

月刊誌「DIME」

12月号

１１月１７日　ご当地特集！

朝日放送「おはよう朝日です！」にて特集！

企画

株式会社ゼスト

担当者 新井

〒５４１－００５６　大阪市中央区久太郎町２－４－２７　堺筋本町TFビル５Ｆ
ＴＥＬ．０６－６１２１－２９８０　ＦＡＸ．０６－６１２１－２９８８

トライオー　公式ホームページ
http://www.tryoh.com